

03

Men's Dressmaking 紳士服製作

素材に合った伝統的な技法で背広を仕立て上げます

洋服が日本に伝来して約160年。一般に普及は戦後(1945年)以降です。背広型は工業化縫製で作業服化し、手作り縫製の注文洋服は高級裁縫技術品になりました。服装は固有の文化であり、着装する人の容姿や感性を熟慮して仕立てられる注文洋服は、より高く人格と、品性を表現します。

競技概要

事前に裁縫した上着の各部品(前身頃・背中・衿・袖)を組み立てて、人台に着せた時に見栄えと、手縫い技能の奥義の熟達度を競います。衿を除く各部品は手縫い又はミシン縫いで加工し、大部分は手作業で縫い合わせ、完成させます。



第32回競技課題

前回大会金メダリストからメッセージ!

[所属:NPO法人ティラーズ・ギルド]

嶋田 哲司さん

「ものづくり」は一生
ものですから、若い
人たちも技術を身
に付けて末長く頑
張っていってほしい
なと思います!



Point

部品のうち、上前の前身頃の見返し合わせは本競技で製作します。衿は手作業で作り、袖を付けます。穴かがり・ステッチ(星縫い)・ポケット作りなどと、各部品の良否・立体形の美観について20項目程度を採点し評価されます。

